

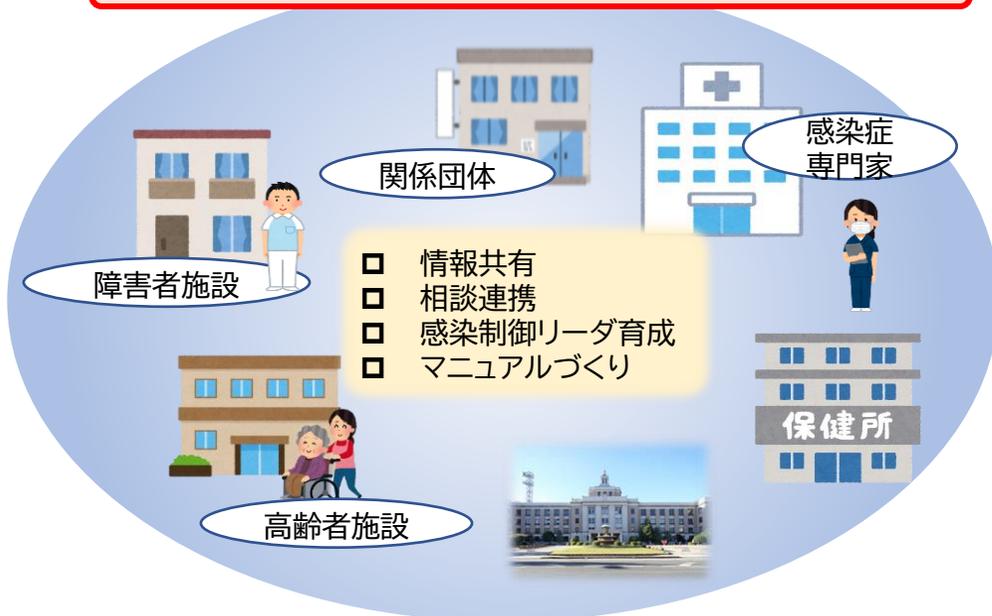


高齢者施設と障害者施設における新型コロナ感染症対応時の課題

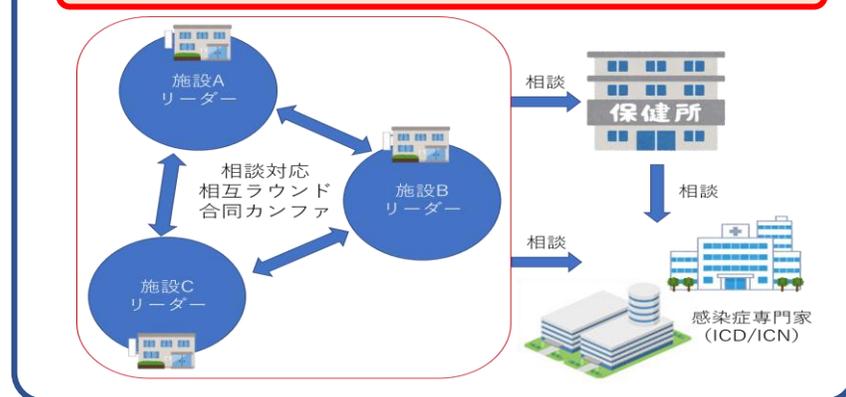
1. 関係者が一様に知識レベルを向上させるための研修がない。→ 新たに**研修会**の実施
2. 他施設と情報共有する機会が少ない。→ **情報共有**機会の提供
3. 施設内の対策を主導的に推進できる人材が少ない。→ 『**感染制御リーダー**』の育成
4. マニュアルが有事に使えなかった施設がある。→ 自施設の性格に沿った**マニュアル**作成

滋賀県では、高齢者施設・障害者施設等における「**感染対策を向上**」「**施設間・医療機関・各保健所との連携強化**」「**施設内でのより良い療養体制を確保**」するため、令和6年度から滋賀県感染対策地域支援ネットワーク(Shiga HAI-net)を立ち上げ、高齢者施設・障害者施設の感染症対応能力の向上に努めているところ。
 (8月7日・27日に当ネットワークにおける研修を、滋賀県と滋賀県医師会による共催で実施)

感染対策地域支援ネットワーク(Shiga HAI-net)



感染制御リーダー間の相談体制ネットワーク



ネットワークの10年後の目指す姿

- ① 有事に感染制御リーダーが機能する
- ② 施設で感染対策が自立しておこなえる
- ③ 地域内で課題を解決できる